

11/16 第36回恩納村健康福祉まつり 大盛況!

今年も健康と福祉への関心と理解を深めることを目的に、「健康福祉まつり」が恩納村コミュニティセンターで開催され、多くの来場者で賑わいました。

ステージでは、村内保育所の園児による元気いっぱいの演舞のほか、宇加地区がんじゅう大学の皆さんによるリズム体操、TEAM二人三脚によるハーモニカ演奏、そして、よしもと沖縄のオリオンリーグ・ありんくりんも登場し、まつりを大いに盛り上げました。

展示・体験コーナーでは村内の健康福祉団体・事業所の紹介や利用者らが作った作品の展示や10ホールズオーケストラの性教育展示、名桜大学学生ボランティアによる血圧測定・インボディー測定の他、恩納クリニックによる血糖値測定、明治安田生命によるベジチェックなど多くの健康体験も行われました。恒例の名嘉真区切り葉部会の皆さん提供の切葉は、村女性会の協力により配布が行われ好評を得ました。

健康づくり表彰では、3歳児むし歯ないで賞、特定健診受診率1位、貯歩っとレース上位入賞者などの表彰も行われました。



12/3・9 認知症について学ぶ

恩納村博物館研修室と恩納村役場で認知症センター養成講座を開催しました。

講座では、認知症の原因や対応について、カードをヒントに考えるなど、グループワークでお互いの意見を出し合いました。受講後のアンケートでは、「楽しく学べて、他の人の意見や発想を聞いてよかったです」や「認知症の人が住み慣れた地域で過ごし続ける事が出来るような街づくりに貢献していきたい」といった心強い感想を多くいただきました。

